

6月

- 16日 貨物専用機767-300BCF(旅客機改造型)受領**
767-300型ボーイング・コンバーテッド・フレイター(BCF)を世界で初めて受領。今後、順次自社保有する旅客機からの改造を行い、2010年度までに6機(合計7機)を導入予定。なお、同型機は7月1日羽田～関西～上海線でデビュー。オールエクスプレス社の国際エクスプレス商品「ALLEX」の輸送にも活用。
- 全幅47.6m・全長54.9m・全高15.9m
航続距離5,750km(最大積載時)
最大積載重量約50トン
- ※旅客機を改造して貨物専用機にしました。



23日 子会社株式等の譲渡を決議

福岡空港における機内食事業の連結子会社福岡ケータリングサービス(株)の全株式(7,700株)をロイヤルホールディングス(株)に譲渡することを決議。(7/1譲渡完了)

7月

1日 北部九州3空港間の相互利用、区間変更の利用開始!

福岡・北九州・佐賀発着便の航空券を、相互に利用できる取り扱いを開始。これにより、例えば往路羽田→福岡、復路北九州→羽田といった旅程でも往復運賃がご利用可能に。

※ANA以外の航空会社の航空券および国際航空券は対象外。



11日 エジプト航空スターアライアンスに正式加盟!

カイロをベースとするエジプトの国営航空会社、エジプト航空がスターアライアンスに加盟。スターアライアンス各社とのマイレージの提携も同時に開始。エジプト航空の加入によりスターアライアンスはアフリカや中東のネットワークがさらに充実し、加盟航空会社21社、162カ国975の空港を結ぶ1日1万8,100便規模に。

11日 CO2削減に効果!

ボーイング767-300ER型機に「ウイングレット」を装着
あらたに「ウイングレット」(主翼の先端に装着する小さな翼・長さ3.4m、幅4.5mのAPB社*製の部品)を装着することで、飛行中に発生する翼端抗力(空気抵抗)を抑制。長距離路線の場合ボーイングウイングレット
767-300ER型機では、約5%の燃費向上につながり、CO₂の排出量を1機あたり年間約2,100トン削減することができる。2009年以降に改修を実施し本年度導入予定の2機を含め、計16機に装着予定。
※Aviation Partners Boeing社



8月

3日～7日 早稲田大学とANA共同ワークショップで地域振興

(株)ANA総合研究所は早稲田大学と共同で、地域再生マネージャーを派遣している「稚内」地域、『高千穂』地域で共同ワークショップを開催。「若者の視点で地域観光を考える」「若者の視点で地域活性化を考える」という課題について、学生からの提案を指導し、地域活性化を側面からサポート。

「けっぱれ稚内!!」



最北端のメガソーラー(太陽光発電)の前で 東国原宮崎県知事とともに

「どげんかせんといかん高千穂!!」



6日 スターフライヤーと羽田～関西線では本年11月1日よりコードシェア開始を発表!

(株)スターフライヤーが現在1日4往復運航している羽田～関西線にANAの便名を付与し、共同運航(コードシェア便)とする。

※この度コードシェア便となる羽田～関西線は第2ターミナルからの発着、羽田～北九州線は11月以降も第1ターミナル北ウイングからの発着となります。



スターフライヤーは全便A320型機で運航



20日 国際線ファーストクラスに「ほっとやすらげる日本の味」を発表!

9月1日(月)ご搭乗便より、国際線ファーストクラスにおいて、和食の名店、東京・赤坂の割烹「津やま」の監修による新メニューが登場。

●提供路線

成田→ニューヨーク、ワシントンDC、シカゴ、ロサンゼルス、サンフランシスコ、ロンドン、フランクフルト、パリ

(※日本発便に限るサービスです)



2008年度下期(2008年10月1日～2009年3月31日) ANAグループ航空輸送事業計画概要

長引く燃油価格高騰等に対応し、より需給に見合った運航体制とすべく2008年度下期 ANAグループ航空輸送事業計画を下記のとおり一部修正しました。

■国際線

【休止】

中部～台北	2008年10月26日
関西～グアム	2009年1月13日

青字は実施予定日
()内は座席数

【運航機材変更】

成田～アモイ	[現行]A320(110)	[変更後]737-700(120)	2008年10月1日
中部～広州	[現行]737-700(120)	[変更後]A320(110)	
成田～上海	919/920便(7往復/週)のみ [現行]A320(110)	[変更後]777-200ER(223)	2008年10月26日
成田～広州	933/934便(7往復/週)のみ [現行]767-300ER(214)	[変更後]737-700(120)	
羽田～上海(虹橋)	[現行]777-200ER(223)	[変更後]767-300ER(214)	

■国内線

【増便】

羽田～佐賀	[現行]3往復/日	[変更後]4往復/日	2008年11月1日
-------	-----------	------------	------------

【休止】

長崎～沖縄*	2009年2月1日
--------	-----------

【減便】

新千歳～仙台*	[現行]5～7往復/日	[変更後]3往復/日	2008年11月1日
女満別～関西	[現行]1往復/日	[変更後]夏季運航を予定	
新千歳～関西	[現行]5往復/日	[変更後]4往復/日	
羽田～関西	[現行]7往復/日	[変更後]5往復/日	
羽田～大島	[現行]2往復/日 (PROP1+JET1)	[変更後]1往復/日 (JET1)	
関西～沖縄	[現行]5往復/日	[変更後]4往復/日	2009年2月1日
鹿児島～沖縄*	[現行]3往復/日	[変更後]1往復/日	
中部～松山	[現行]3往復/日	[変更後]2往復/日	

*1 休止・減便後はスカイネットアジア航空によるコードシェア運航を予定しています。

*2 減便後は当社機材による運航に加え、北海道国際航空によるコードシェア運航を予定しています。

※これらの計画は関係当局の許可を前提としております。

ANA『出張研究所』発行!

出張に便利なANAの運賃やサービスを、誌面でわかりやすく紹介・解説。「全国の絶品井」など楽しい記事も掲載。『出張研究所』はANA国内線の機内および各空港にご用意しています。VOL.2は9月中旬発行予定。

